

## NEWS RELEASE

2021. 5. 26 <計3枚>

守山市政記者クラブ加盟社 各位

学校法人立命館  
SOMPOホールディングス株式会社

---日々の健康管理をアプリで簡便・迅速に---  
**立命館守山中学校・高等学校の課外活動9団体を対象に  
健康経営応援アプリ「Health Checker」の実証実験を開始**

立命館守山中学校・高等学校(滋賀県守山市、校長:寺田佳司)、および SOMPO ホールディングス株式会社(東京都新宿区、グループ CEO 取締役 代表執行役社長:櫻田謙悟、以下 SOMPO ホールディングス)は、同校の課外活動団体9団体を対象に、SOMPO ホールディングスが開発・提供する健康経営応援アプリ「Health Checker」の実証実験を行います。

コロナ禍を機に、日々の健康管理は国民の日常となりました。立命館守山中学校・高等学校でも、全教職員が「感染しない、させない」との強い意識をもって感染防止を徹底し、体調不良者が出た場合は迅速な状況把握に努めるとともに、授業や課外活動を休ませるといった指導を行っています。

昨今、企業や学校などで、社員や生徒の体調の一元管理を目的としたアプリの普及が進んでいますが、多くは体温計や検温器で測った数値や倦怠感の有無などをアプリに入力して使用するものです。アプリとは別に計測用のデバイスが必要なこと、入力のひと手間を要すること、本人の感覚に基づく自己申告であることなどから、利便性・確実性については改善の余地があるのが実情です。

SOMPO ホールディングスが開発を進める実証実験アプリ「Health Checker」は、スマートフォンやタブレットのカメラで顔をスキャンすることで、心拍数、呼吸数、酸素量を計測し、自動収集したデータを使って健康状態の一元管理ができるアプリです。すでに企業や団体等で、健康経営の応援を目的とした実証実験を行っています。

今般、この「Health Checker」の学校現場における活用に向けて、全生徒が学習用 iPad を保有する立命館守山中学校・高等学校で実証実験を行うこととしました。5月26日(水)から1学期末まで、課外活動団体9団体(別紙参照)に所属する生徒および指導者約450名が、自らのiPadにアプリをインストールして使用します。なお、今回の実証実験で計測するデータは、心拍数、呼吸数、酸素量の3項目ですが、将来的には体温の同時計測も含め、4項目の測定と管理が可能になる予定です。

立命館守山中学校・高等学校、SOMPO ホールディングスは、今回の取り組みを機に、ウィズコロナ時代におけるより安心安全な学校生活の実現のために、連携を強化してまいります。

### ●ご取材・内容についてのお問い合わせ先

立命館守山中学校・高等学校事務室  
(担当:仲)

TEL : 077-582-8000

E-mail : k-naka@st.ritsumeai.ac.jp

SOMPOホールディングス株式会社広報部  
(担当:小田)

TEL : 090-6825-9093

E-mail : soda@sompo-japan.co.jp

## 別紙

### ◆Health Checker について

実証実験アプリ名：健康経営応援アプリ Health Checker

開発者：SOMPO ホールディングス デジタル戦略部

実証開始：2021年4月～

対応OS：iOS, Android(一部機種を除く)

- 製品の特長：
- ① スマートフォンやタブレットのカメラによる顔の映像から心拍数、呼吸数、酸素量を計測し、自動的にデータ管理
  - ② 取得したデータは csv や Excel に変換が可能
  - ③ 体調不良者発見時に「注意」アラートを発出(本人と指導者に対し、色でアラート)



### 健康経営応援アプリ

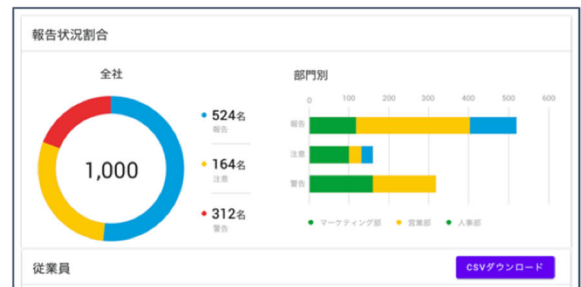
スマホ動画で測定



1分程度で  
健康状態を確認できます



測定結果は企業内の管理者が  
一覧で確認できます



部門名	従業員ID	氏名	種別	酸素量	体温	呼吸回数	心拍	リンク
営業	12345678	健康太郎	報告済	98	98	98	83.6%	詳細をみる
営業	12345678	健康太郎	報告済	98	98	98	83.6%	詳細をみる
営業	12345678	健康太郎	報告済	98	98	98	83.6%	詳細をみる
営業	12345678	健康太郎	報告済	98	98	98	83.6%	詳細をみる
営業	12345678	健康太郎	報告済	98	98	98	83.6%	詳細をみる
営業	12345678	健康太郎	報告済	98	98	98	83.6%	詳細をみる

従業員 CSVダウンロード

バイタル測定ソフトウェアは **binah.ai** を使用

詳しくは SOMPO ホールディングスのホームページをご確認ください。

[https://www.sompo-hd.com/-/media/hd/files/news/2021/20210323\\_1.pdf?la=ja-JP](https://www.sompo-hd.com/-/media/hd/files/news/2021/20210323_1.pdf?la=ja-JP)

### ◆立命館守山中学校・高等学校での実証実験について

期間：2021年5月26日(水)から1学期末

対象：課外活動団体9団体、生徒・指導者合わせて約450名

アメリカンフットボール部／サッカー部／陸上部／男子ハンドボール部／  
女子ハンドボール部／男子硬式テニス部／男子ソフトテニス部／バトントワリング部／  
男子バスケットボール部  
(生徒421名／顧問・クラブ指導員・コーチ等32名)

概要：①生徒保有のタブレットにアプリをインストール(5/25までに完了)  
②対象者は部活開始前にアプリを起動し、心拍数、呼吸数、酸素量を計測(5/26～1学期末)  
※体温は検温器で計測  
③指導者が部員のデータをチェック、内容によっては活動中止を指示(5/26～1学期末)  
④感染対策担当者(事務職員1名)が部員および指導者のデータをチェック(5/26～1学期末)

### ◆Health Checker 導入の利点

- 1)「継続しやすい」：スマホやタブレットのアプリを起動し、顔面を1回スキャンするだけで、複数のバイタルデータを簡単に取得できる。
- 2)「確実な健康管理」：教員・指導者が全対象の客観的なバイタルデータを速やかに取得して一元管理でき、適時に適切な指導を行うことができる。
- 3)「事務作業の効率化・働き方改革への一助」：公式試合などで選手の健康状態を主催者に報告する際も、取得データをもとに加工すれば、手間をかけずに提出が行える。

以上